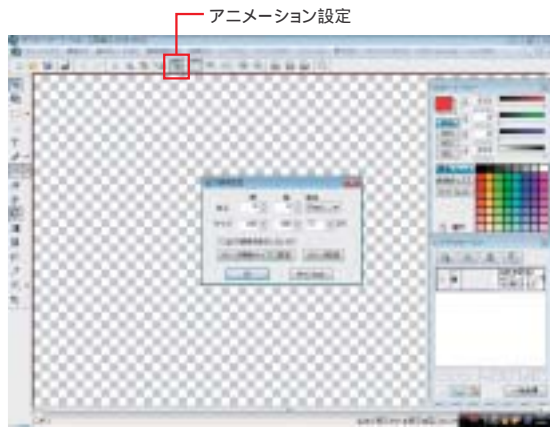


# アニメーションを作ろう

## アニメーションを起動しよう

- 1 ツールバーの「アニメーション設定」を選択します。



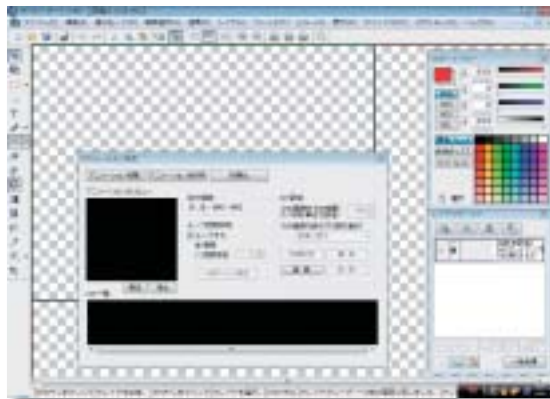
- 2 「出力領域設定」のサブウィンドウが表示されます。  
ここでの設定サイズがアニメーションの表示サイズになります。

初期値は 横640×縦480 に設定されています。  
ここでサイズを設定します。



表示サイズを設定する

- 3 「出力領域設定」の設定が完了するとキャンバス上にアニメーションウィンドウが表示されます。

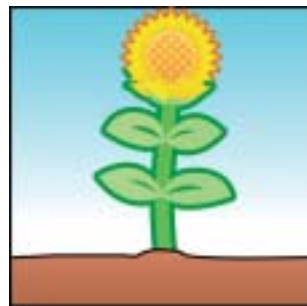


## イラストを作成しよう

### POINT

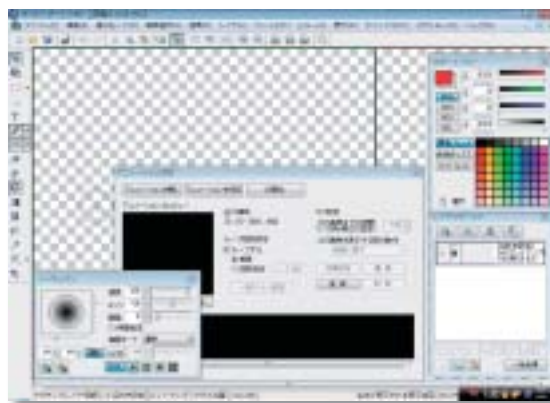
予め、アニメーションに必要なイラストの枚数を確認しましょう。枚数が決まったら、スケッチブックにイラストの下書きを描くと具体性が出てきます。

写真をイラストにしたいときは[フィルタ]の[絵画調]を活用するとイメージが湧きやすいです。



### パレットの準備をしよう

- 1 ツールバーの[ペン選択]のアイコンをクリックし、「ノーマル」を選択します。
- 2 キャンバス上に「ノーマルペン」のサブウィンドウが表示されます。このサブウィンドウはタイトルバーをドラッグすると移動できるので、作業しやすい位置に移動してください。



### 色を作ってみよう

カラーメーカーから使用する色を選択しクリックします。

【カラーメーカー】色相ボックスを使用します。

- 1 カラーメーカーの[色相ボックス]をクリックします。
- 2 パレット上の使用したい色の上にマウスのカーソルを合わせます。パレットの色を選ぶときは、マウスのカーソルは矢印からスポイトに変わります。
- 3 キャンバス上にカーソルを移動し、左ドラッグをすると絵が描けます。描いた絵を消すときは右ドラッグをしながら、描画した部分をなぞるようにすると消すことができます。

暗い色を作るときはサブウィンドウ右にあるスライダーを下にスライドします。上にスライドすると明るい色になり、下にスライドすると、暗い色になり、一番下までスライドすると黒になります。

部屋の明るさを調節する電気のつまみのようなイメージです。

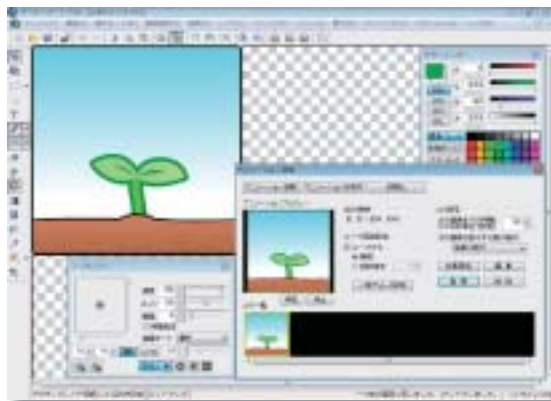


## イラストを登録しよう

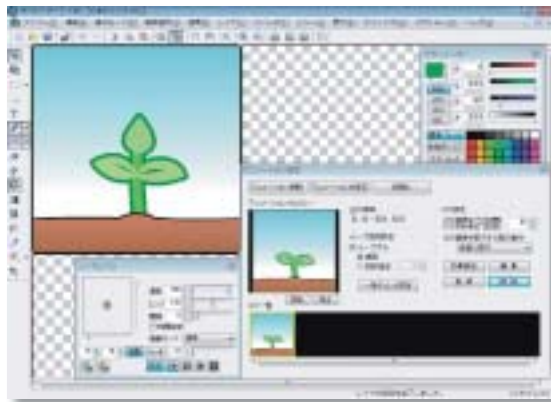
- 1 キャンバス上の出力領域内[ 緑の点線内 ]にイラストを描きます。出力領域内がアニメーションのキャンバスになるので、イラストの配置に注意します。



- 2 1枚目のイラストを作成します。イラストが描き終わったら、[ アニメーション設定 ]の[ 登録 ]をクリックします。アニメーション設定 のコマースタックに作成した画像が入り、同時に [ アニメーションプレビュー ]にも作品が表示されます。



- 3 動きを変えた2枚目の画像を作成します。レイヤを移動できるので、作成後でも配置を変更することが可能です。



- 4 2枚目の配置が決まりましたら、[アニメーション設定]の[登録]をクリックします。この手順でイラストを必要枚数分登録します。

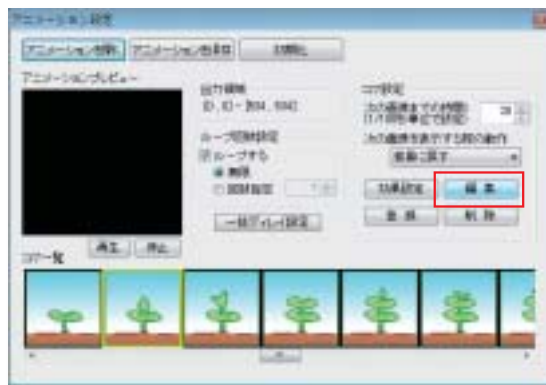


もっと動きを出したい...。修正したい...など、  
もう一度コマを編集したいとき

[アニメーション設定]のコマ一覧から修正したいコマをクリックして選択します。選択されると、コマが黄色の枠で囲われます。

[編集]をクリックすると、キャンバス上に選んだコマが表示されます。

キャンバス上にイラストが表示され、修正が終わったら、再度[登録]をクリックしてイラストを登録します。登録すると、変更したコマが一番最後に表示されます。



### コマの順番変更

コマの順番を変更したい場合、[編集]をしたことによってコマの順番が変わってしまった場合に順番を変えることができます。

コマ一覧から変更したいコマをクリックして選択します。選択されると、コマが黄色の枠で囲われます。

ドラッグをして移動するコマとコマの間にカーソルを合わせます。カーソルを合わせるとコマとコマの間に赤い線が表示されます。赤い線が確認できたらクリックを離します。



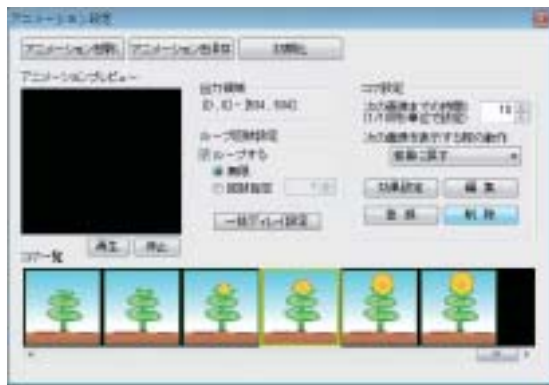
## 登録したコマを削除する方法

コマの順番を変更した場合や、[編集]をしたことによってコマ順番が変わってしまった場合に、順番を変えることができます。

削除するイラストをコマ一覧から選択します。選択されるとコマが黄色い枠で囲われます。

[削除]をクリックしますと確認のサブウィンドウが表示されるので、OK をクリックして選択したイラストをコマ一覧から削除します。

(詳細はソフトウェアマニュアルの32ページを参照)



## プレビューで微調整をしよう

プレビューで動きを確認してみます。

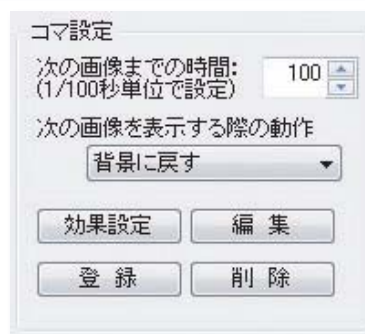
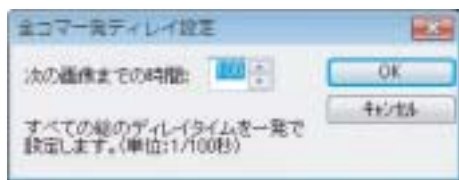
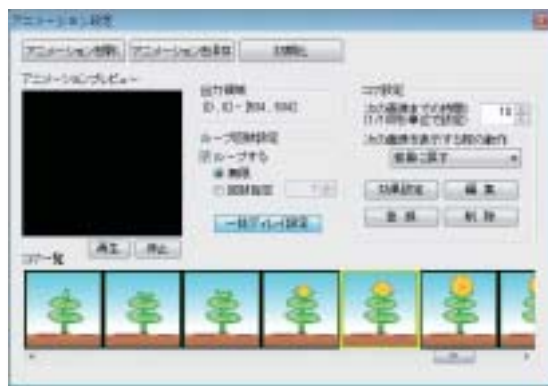
- 1 アニメーションプレビューの[再生]をクリックします。コマ一覧の画像が順番にプレビューに再生されます。
- 2 アニメーションのループ回数を指定します。

最初のコマから最後のコマまでを何回再生するかを指定します。指定が無いときは[ループ回数設定]の[無限]にチェックをつけます。回数を指定するときは[回数指定]にチェックをつけ回数を指定します。最高999回まで指定できます。



- ③ コマとコマの間の表示時間を指定しよう。  
コマとコマの間の表示時間を指定してさらに細かな動きを出します。

- ③-1 コマ一覧から表示時間を変更するコマを選択します。選択されたコマは黄色で囲われます。
- ③-2 [ 次の画像までの時間 ] を指定します。1 / 100単位で設定されています。値を低く設定すると表示時間が短くなり、動きは速くなります。値を高く設定すると表示時間が延び、動きが遅くなります。もし、全部のコマを一括で同じ表示時間にするときは、一括ディレイ を選択します。全コマ一括ディレイ設定のサブウィンドウが表示されるので、表示時間を設定します。値を入力して OK をクリックすると、すべてのコマに同じ表示時間設定を行ないます。



## アニメーションを保存しよう

- ① [ アニメーション設定 ] の [ アニメーションを保存 ] をクリックします。
- ② 保存先の設定とファイル名の入力を行ないます。
- ③ ファイル形式は GIF を選択します。
- ④ [ 保存 ] をクリックすると [ アニメ保存サイズ指定 ] のサブウィンドウが表示されます。ここでアニメーションの表示サイズを選択します。
- ⑤ OK をクリックすると保存が完了します。



## 特殊効果をかけてみよう

DaisyArt7SEにはアニメーションに特殊な動きを出す独自の「効果」を搭載しています。最初の1コマ目と最後の1コマがあれば、間のコマを自動で作成できます。

- 1 コマー一覧に最初と最後の2枚のイラストを用意します。
- 2 最初のコマを選択します。選択されるとコマが黄色で囲われます。
- 3 「効果設定」をクリックすると「効果」のサブウィンドウが表示されます。
- 4 効果は30種類以上あります。この中から使用する効果を選択します。  
効果の一覧から選択をすると、プレビューに効果が反映されます。

効果を表示する時間を変更するには、「コマ設定」もしくは「一括ディレイ」で表示時間を調節します。

- 5 選択をして「OK」をクリックしますと、効果がコマ一覧に反映されコマ数が増えます。
- 6 保存をすると完成です。

